

メディア授業実施上の注意事項について（学生用）

1. 授業回数について

授業開始を延期したため、前期の授業は12週となります。しかし、当初予定していた15週分の学修を行う必要があります。3週の不足分については、4月23日から始まる授業開始前の補講や随時補講、事前事後学修や課題・レポート等による学修で補われます。授業担当教員の指示に従って学修するようにしてください。

2. 大学推奨システムについて

メディア授業は、原則としてmanabaで実施されます。

①双方向型授業（リアルタイム授業）

テレビ会議システムZoomを利用して実施されます。授業に関する連絡、事前事後指導、課題提出等は、manabaを使います。

②オンデマンド型授業

manabaでテキスト配布、課題提出、小テスト等が実施されます。

動画等大きなサイズのファイルについては、Googleドライブ(jissenアカウント)からダウンロードします。

※manaba、Zoom、Googleドライブ以外のツールが使用される場合もあります。授業担当教員からの指示に従って使用するようにしてください。

3. 授業実施時間について**①双方向型授業**

原則として時間割の曜日時限で実施されます。ただし、諸事情により曜日時限が変更となる場合がありますので、manaba等をよく確認の上、受講するようにしてください。

②オンデマンド型授業

自分のスケジュールに合わせて適宜教材等をダウンロードして学修してください。前期の実施スケジュールについて、授業担当教員より事前に周知がありますので、計画的な学修ができるように自身のスケジュールを組み立てるようにしてください。

4. 休講について

急遽、予定を変更して休講となる場合には、manabaのコースニュース、J-TAS等で周知します。

5. 補講について**①双方向型授業**

補講を実施する場合には、授業内で担当教員から曜日・時間の指示がありますので、その指示に従って受講するようにしてください。

②オンデマンド型授業

前期 12 週の中で必要に応じて適宜実施されます。授業担当教員の指示に従って受講するようにしてください。

6. 試験について

メディア授業においては、教室を使用しての試験は実施しない予定です。

7. 受講時の注意事項

メディア授業であっても、授業担当教員に無断で授業内容を録音・録画することはできません。また、配布された資料やテキストにも著作権があり、権利者に無断で SNS 等に掲載することは著作権侵害にあたり、処罰されたり損害賠償請求を受けたりすることがありますので、十分注意してください。

8. 双方向授業受講時の注意事項

双方向授業の場合、マイクやカメラを使用して映像・音声を送信することがあります。自分自身のプライバシー保護のため、マイクとカメラは「停止」(ミュート)の状態にして参加し、教員からの指示により必要に応じて解除してください。また、カメラを利用した時に部屋の様子が映らないように衝立等を置くなどの配慮をお勧めします。

また、Zoom ミーティングの招待状 URL を他者、SNS 等へ公開することは固く禁じます。

9. 忌引および長期欠席について

忌引届は web 履修「各種届出用紙」からダウンロードをして、必要事項を記入してください。提出方法は、お問い合わせフォームから問い合わせをしてください。

1 週間以上の病気または事故による欠席(長期欠席)の場合は「欠席届」の提出が必要となりますので、大学ホームページのお問い合わせフォームから状況を連絡してください。1 週間未満の欠席の場合、原則としては届け不要、科目担当教員の指示があれば科目担当教員に連絡してください。

また、新型コロナウイルス感染症に関わる欠席の場合は、別途大学の指示に従うようにしてください。

なお、双方向型授業の場合で、機器や通信の不具合により参加出来なかった場合については、その旨をメール等で担当教員に伝えるようにしてください。

各種連絡先

○休講・補講・長期欠席・忌引等に関すること

学生総合支援センター

ホームページ：トップ>お問い合わせ

○各種システムの操作に関すること

情報センター jcenter@jissen.ac.jp